

日本のみなさん、私は昨年までアメリカ合衆国大統領予備選を戦っておりましたハーマン・ケインです。

私が大統領選挙中にアメリカの人々に訴え、そして多くの共感をいただいていた政策は、**9-9-9**という全く新たな税制のアイデアです。

このアイデアは、現在のアメリカの重税を根底から覆すものです。

私のアイデアが大勢の人々の賛同をいただいた理由は、シンプルで分かりやすく、透明性のある税制にあります。

その内容は、**9%**の法人税、**9%**の個人所得税、そして**9%**の物品税、日本の消費税に近いものです。

私は大統領選挙から身を引きまして、現在は大統領という地位を目指してはおりませんが、アメリカの税制の改革をあきらめたわけではありません。その理由は、アメリカだけでなく、あらゆる国で経済成長を阻んでいるものが、税金の数が多過ぎることと、政府が大き過ぎることだからです。

JTRの内山会長をはじめとする日本の皆さんが、私がアメリカで行おうとしていることと同じ志で変革を起こそうとされていることを本当に嬉しく思います。

みなさんこそ、日本の経済発展のリーダーシップをとる存在です。

この税制のアイデアは一種の革命であり、世界中で起こると私は信じています。

そして、皆さんがこの革命によって日本の経済を大いに発展させようとしているように、私たちもアメリカの経済を大発展させる決意です。

私のメッセージをお聞きいただきありがとうございました。